

アス混合物の温度・運搬時間

リアルタイム管理

冬季施工の品質低下防止

大成ロテック

大成ロテックは、アスファルト混合物の温度情報と運搬状況がリアルタイムで管理できるシステムを実用化し、導入効果を確認した。アスファルト混合物の品質管理で重要になる温度と、温度の低下に影響する運搬時間を管理することで品質低下を防ぐ。システムで温度を管理するため大型ダンプの荷台で直接温度を測る作業が不要になり、昇降時の転落といった労働災害も防げる。

建リース工業と共同開発した。大成ロテックが開発したアスファルト舗装工事向けの温度管理システム（TICIM/Asphalt）と、日建リース工業が提供する運搬車両の位置情報システム（TransEker）を連携。大成建設が土木工事向けに開発している品質管理システム「TICIMシリーズ」の構成技術になる。

アスファルト混合物を運搬する車両の位置情報と混合物の温度情報は、大成グループ独自のクラウドサーバーに蓄積され、パソコンやタブレット端末で閲覧できる。現場到着時刻やプラント帰着時刻の予測も可能。アスファルト混合物の温度をプラント出荷から現場到着まで常時監視することで運搬中の温度低下が把握でき、迅速な出荷温度の調整などが可能となる。運搬中の温度低下が懸念される冬季施工への適用で特に効果が期待できるとい

大成ロテックは昨年、自社施工現場にシステムを活用。温度低下によるアスファルト混合物の品質低下を防ぎ、アスファルト舗装工事の品質向上に有効なことを確認した。

システムは大成建設、日

建リース工業と共同開発し



アスファルト混合物到着時の温度確認状況

建リース工業と共同開発した。大成ロテックが開発したアスファルト舗装工事向けの温度管理システム（TICIM/Asphalt）と、日建リース工業が提供する運搬車両の位置情報システム（TransEker）を連携。大成建設が土木工事向けに開発している品質管理システム「TICIMシリーズ」の構成技術になる。

アスファルト混合物を運搬する車両の位置情報と混合物の温度情報は、大成グループ独自のクラウドサーバーに蓄積され、パソコンやタブレット端末で閲覧できる。現場到着時刻やプラント帰着時刻の予測も可能。アスファルト混合物の温度をプラント出荷から現場到着まで常時監視することで運搬中の温度低下が把握でき、迅速な出荷温度の調整などが可能となる。運搬中の温度低下が懸念される冬季施工への適用で

特に効果が期待できるとい